

就職に関する卒業生へのアンケートのお願い

広島文教大学

本アンケートは、広島文教大学（以下、「本学」という）の令和 2 年 3 月および令和 4 年 3 月に卒業された卒業生の皆さんを対象とし、①卒業後の就職等の状況、②本学での学修により身につけた内容（卒業認定・学位授与の方針、以下、ディプロマ・ポリシーという。）が職業生活において企業又は団体にどの程度活かしているか、③在学中に受けたキャリア教育や就職支援に対する感想、を把握し、今後の教育改善に活かしていくことを目的として実施するものです。

ご多用中大変恐れ入りますが、必ず以下の「アンケート記入上の留意点」をご一読の上、アンケートの趣旨をお汲み取りいただき、ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

【アンケート記入上の留意点】

1. 本アンケートのデータは、収集した後、全体傾向をみるために統計的処理を施します。よって、個別の回答を取り上げた分析や公表等はい行いません。
2. 本アンケートには正答はありませんので、ご回答いただく方のお考えに基づいて自由にご記入ください。
3. 本アンケート用紙は、表紙を除いて 3 ページから構成されています。最後までご回答ください。
4. 基本的にはすべての項目に回答していただければと存じますが、回答しづらい質問項目については無記入のままでも結構です。
5. 回答は紙媒体または Web のいずれかの方法をお選びください。
 - ◆ 紙媒体をご利用の場合
 - ▶ 回答者の住所氏名等は記入せず同封の返信用封筒をご利用いただき、切手を貼らずにご投函ください。
 - ◆ Web をご利用の場合
 - ▶ 右の QR コードまたは下記の URL にてご回答ください。
{<https://forms.office.com/r/KYgQ6nD0iE>}
7. 回答締切日 令和 5 年 3 月 31 日（金）とさせていただきます。
8. 本アンケートに関してご質問やご意見等がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。



【問い合わせ先】

広島文教大学 キャリアセンター・就職課
〒731-0295 広島市安佐北区可部東 1-2-1
Tel : 082-814-9998（直通）
Fax : 082-815-9088
E-mail : shushoku@h-bunkyo.ac.jp

◆ 回答してくださるご本人の状況についてお聞きします。

問1 あなたの卒業年を教えてください。(該当年に○をつけてください。)

1. 令和4年3月(2022年) 2. 令和2年3月(2020年)

問2 あなたが在籍されていた学科に○をつけてください。

1. 初等教育学科 2. 人間福祉学科 3. 心理学科
4. 人間栄養学科 5. グローバルコミュニケーション学科

問3 あなたの現在の居住地を教えてください。

国内は都道府県名・海外は国名 【 】

問4 現在あなたは働かれていますか。(あてはまるものに○をつけてください。)

1. 働いている 2. 働いていない

(1) 「1. 働いている」と答えた方にお聞きします。

あなたが現在勤務されている会社・団体は以下の分類のうちどれに該当しますか。該当する選択肢に○をつけてください。「9. その他」を選択された場合は、業種名を（ ）に記入してください。

また、支障がなければ企業名・団体名をご記入ください。

1. 製造業 2. 幼稚園・保育所 3. 医療・福祉 4. 卸売・小売業
5. 金融・保険業 6. サービス業 7. 飲食店・宿泊業 8. 教育・学習支援業
9. その他（ ）

企業名・団体名【 】※支障がない場合のみ

(2) 問4で、「2. 働いていない」と答えた方にお聞きします。

あなたは卒業後、就職したことがありますか。 1. ある 2. ない

問5 就職後に離職経験がある場合は、その回数を記入してください。

離職の回数 【 回 】

問6 離職の経験がある方にお聞きします。

卒業後、最初の勤務先の離職理由は何ですか。あてはまる理由に3つまで○をつけてください。

1. 職場の人間関係がよくなかった
2. 仕事量が多いなど体力的にきつかった
3. 仕事が合わなかった
4. 結婚・妊娠・出産・育児のため
5. 労働時間や休みなどの待遇がよくなかった
6. ノルマや責任が重いなど精神的にきつかった
7. 仕事にやりがいを持てなかった
8. 賃金の条件が良くなかった
9. 他にやりたいことがあった
10. 病気やストレス等の心身の不調のため
11. その他（具体的に

問7 将来、社会人や職業人として自立していくために大学時代に優先的に取り組むべきと思われることや、学生に向けたアドバイス等がございましたら記入してください。

--

◆ 在学中に身につけたディプロマ・ポリシーが、現在勤務している企業または団体で活かしているかお聞きします。

問1 自らの目標達成のために解決しなければならない課題に対して、状況に対する正しい理解とそれに基づく最適な判断、そして積極的な態度で行動することができていますか。

- ア. 非常にできている。 イ. ある程度できている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまりできていない。 オ. 全くできていない。

問2 予測困難な社会の中で、たくましく生き抜いてゆこうとする姿勢を身につけていますか。

- ア. 非常に身につけている。 イ. ある程度身につけている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまり身につけてない。 オ. 全く身につけていない。

問3 言語に関わる高度なリテラシーを獲得し、それに基づくコミュニケーション能力を実践的生活に活用することができていますか。

- ア. 非常にできている。 イ. ある程度できている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまりできていない。 オ. 全くできていない。

問4 学位プログラムに関わる専門的な知識・技能を獲得し、それを職業生活において活用することができていますか。

- ア. 非常にできる。 イ. ある程度できる。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまりできない。 オ. 全くできない。

問5 「育心育人」の精神に基づく他者への配慮、多様性への理解、自らの人間性の向上を通して人間性あふれる豊かな社会を実現しようとする態度を身につけていますか。

- ア. 非常に身につけている。 イ. ある程度身につけている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまり身につけてない。 オ. 全く身につけていない。

※「育心育人」とは、広島文教大学の教育理念「心を育て、人を育てる。」精神のことです。

◆ 在学中にディプロマ・ポリシーを達成するために役立った活動についてお聞きします。

問1 卒業後の社会生活において、ディプロマ・ポリシー達成に役立ったと思う「大学時代の授業や活動」について、下の項目から3つ以内を選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 学業全般 | 2. 旅行 |
| 3. サークルや部活動 | 4. 実習・インターンシップ |
| 5. 就職活動 | 6. ボランティア |
| 7. アルバイト | 8. 親元を離れた一人暮らし |
| 9. 海外留学 | 10. 卒業研究としての研究室・ゼミ活動 |
| 11. その他（具体的に |) |

問2 上記問1で「学業全般」を選んだ方にお聞きします。

1) 教養教育科目、専門教育科目のどちらの科目が役に立ったと思いますか。役立ったと思う方に○をつけてください。

1. 教養科目 2. 専門科目 3. 両方とも

2) その科目が、社会生活においてどのように役立っているか記入してください。

--

3) ディプロマ・ポリシーを達成するために、特に役に立ったと思う授業科目を記入してください。(複数回答可)

授業科目名()

◆ 本学の就職支援についてお聞きします。

問1 全体的な満足度はいかがでしたか。あてはまるもの1つに○を付けてください。

1. 満足 2. やや満足 3. どちらとも
いえない 4. やや不満 5. 不満

問2 その理由を記入してください。

--

問3 以下の就職課の支援で役に立ったものは何ですか。あてはまる項目を3つまで選んで○をしてください。

1. 全員面談 2. 就職相談 3. 面接練習(マナー編・応答編) 4. 履歴書添削
5. 公務員講座 6. 小論文対策講座 7. 就職試験・SPI 対策講座
8. 就職課支援ガイダンス 9. 業界研究セミナー 10. OG 座談会 (BUNKYO 卒業生就職座談会)
11. 実践的業界研究会 12. その他 ()

問4 その他の本学の活動で、就職活動に役立ったことがあれば記入してください。

また、その他本学で行っている就職支援で役に立ったと思うことがあれば記入してください。

--

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。